



Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 20
令和元年11月26日
発行人 校長 八木沼孝夫

教育目標 やさしく かしこく たくましく 未来を拓く 稲田の子

【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット
“いなっ子”

個別懇談・三者相談ありがとうございました

11月12日(火)より小学校の個別懇談と中学校の三者相談が行われていましたが、保護者の皆様におかれましては、大変お忙しい中來校していただきありがとうございました。学校でのお子さんの学習や生活の様子などをお話させていただいたり、ご家庭の様子をお伺いしたりして有意義な懇談になりました。また中学校では、進路についてお子さんと一緒にお話をさせていただきました。今回で話し合われた内容などをお子さんの支援に生かしてまいりたいと思います。

これからも本校では、保護者の皆様と連携を図りながら子ども達の健やかな成長を願って支援してまいりたいと思いますので、何かありましたらお気軽にご相談いただければ幸いです。



5・8年生 専門高校(岩瀬農業高・清陵情報高)で体験学習

稲田学園では、キャリア教育・ふるさと教育に力を入れていますが、昨年度から、県教育委員会の「専門高校生による小中学生体験学習応援事業」の指定を受けて、5年生と8年生が専門高校である岩瀬農業高校と清陵情報高校を訪問して体験学習を行っています。今年度は10月と11月に、それぞれの高校を訪問して、専門高校の授業を体験してきました。



パンジーの鉢上げをする5年生(岩農)



乳牛の世話をする8年生(岩農)



高校生に指導されながらの作業(清陵)

後期学級委員・専門委員役員の任命式を行いました

11月20日(水)に、1年生から9年生の全校生徒が参加して、後期の7～9年生の学級委員、専門委員会役員の任命式が行われました。任命された児童生徒の皆さんは、それぞれのリーダーとしてがんばってほしいと思います。

また、新旧児童生徒会役員の引き継ぎも併せて行われ、9年生の旧児童生徒会長から8年生の新児童生徒会長に対して、激励の言葉と期待の言葉がかけられました。

これまで9年生がつないできた稲田学園の伝統を、今後は8年生を中心とした児童生徒会がさらに発展させていってほしいと思います。



任命状の交付



新旧児童生徒会の引継ぎ

合言葉は「お・か・し・も」小中学生一緒に避難訓練

これから冬を迎えるにあたって、学校や家庭では暖房器具の使用頻度が高くなり、それに伴い火災発生が懸念されます。そこで本格的な冬の到来を前に、11月21日（木）に、火災を想定した避難訓練を小中学生が一緒に行いました。避難時には、『お・か・し・も』の合言葉を意識しながら素早く避難してことができました。

避難後の全体会では、須賀川消防署の方から、避難訓練の様子に対して「大変立派な避難訓練でした」と講評いただくとともに、火災の際の煙の怖さについてお話をいただきました。

その後、スモークマシーンで煙を充満させた教室の中を移動する体験も行い、煙が充満しているだけで、普段と全く視界が異なることや、移動の際の姿勢の違いで見え方にも大きな違いがあることなど、体験を通して学ぶことがたくさんありました。



小中学生が一緒に素早く避難



消防署の方からも称賛



消防署員の講話



煙体験

指導力向上を目指して 先生方もがんばっています

本校では、教員の指導力向上を目指して先生方の研修を年間通じて行っています。

小中学校の教員が、お互いの授業を参観し合っ、子ども達の学びの姿に焦点をあてて学び合い、自分自身の指導力を高めています。

これまで、外部の講師の先生を招へいしての全体授業研究会が4回実施しましたが、その他互見授業や授業研究を1人1回行いました。

子ども達が「主体的に授業に参加し、対話をしながら深い学び」ができるように、今後も授業研究や互見授業をとおして、児童生徒が「わかる・できる授業」をめざしていきます。



3年外国語活動の授業研究



授業研究後の話し合い



7年英語の授業研究



6年理科の互見授業

グランド造成工事が順調に行われています

現在、稲田学園の施設工事の最後の工事であるグランド造成工事が順調に行われています。

子ども達の校庭使用や体育の授業になるべく影響がないようにと、北側と南側に分けて工事を行っていますが、北側部分に水はけを良くする暗きょパイプを入れたり、バックネットや三旗掲揚塔、フェンスの支柱などが設置されたりしはじめました。

令和2年3月には完成する予定ですが今から楽しみです。



プール側から南校舎付近



バックネット付近

中学校の三者相談が終わりましたが、9年生の三者相談では、進路選択について詳しく話し合われました。今年から県立高校の入試制度が大きく変わり、昨年度までのI期選抜に代わる特色選抜にも学力検査が加わります。今年の9年生はやはり「確かな学力」を身につけておこうと、毎日の授業や放課後の自主学習にがんばっています。ある9年生の「先生方が言っていたように、もっと7年生と時からがんばっておけばよかった。」という言葉を重く感じています。子ども達の“15の春”をしっかりと迎えられるように、我々小・中の教職員が子ども達に寄り添って支援していかねばと改めて実感した今日この頃です。